

南アルプス南部の山小屋（静岡県域）の利用者の皆様へ

山小屋での新型コロナウイルス感染対策のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、山小屋の利用にあたっては、以下の点を守ってください。利用者一人ひとりの基本的な感染症対策の徹底をお願いします。

1. 対人距離の確保（密にならない）

- ・食事や就寝時等の接触感染及び飛沫感染防止の点からパーティション等がない場所では、対人距離2mを確保してください。
- ・異なるパーティーで山小屋を利用する場合は特に対人距離に注意してください。

2. マスクを正しく着用

- ・他の利用者へのマナーとして口と鼻を覆うようマスクを正しく着用してください。

3. 手指消毒を徹底

- ・入館時及び食事等の際は備え付けの消毒液を使用してください。
- ・不特定多数が接触する場所に注意し、同行者以外との物品の共有は避けてください。

4. 感染対策グッズ（マスク、消毒液、体温計）の持参、ゴミの持ち帰り

- ・感染対策や体調管理に必要な持ち物の携行を徹底してください。
- ・運営管理上、山小屋のトイレが使用できない場合もありますので携帯トイレも必ず持参してください。
- ・避難小屋や幕営場（テントサイト）にゴミ箱はありません。各自のゴミは必ず持ち帰ってください。

5. 体調管理と無理のない登山計画

- ・日頃の体調管理に加え、登山当日に体温測定を行い、発熱やせき等の症状がある等体調に不安がある場合は、入山しないようにしてください。
- ・感染の疑いのある人が救助対象となった場合、救助にあたる救助隊員は十分な防疫対策を整える必要があり、通常の救助活動より時間がかかる場合があります。また、その後の救助・医療体制にも多大な影響を与える可能性があります。
- ・難易度を落とした山選びをしてください。また、入山時は元気でも登山中に発病する可能性があります。登山中に体調がすぐれない場合や天候悪化が予測される場合は、速やかに登山を中止し、下山してください。
- ・混雑期を避け、少人数のパーティーで入山してください。
- ・山岳の最新情報を良く確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立ててください。